

仙台市立仙台工業高等学校

(定時制課程)

校訓 友愛 協調 勤勉



1 基本データ

創立：大正4年
課程・学科：定時制課程・建築土木科、機械科
生徒数：50名
所在地：〒983-8543
仙台市宮城野区東宮城野3番1号
電話番号：022-237-5342
F A X：022-283-6474

ホームページアドレス：
<http://www.sendai-c.ed.jp/~sen2kou/>
電子メールアドレス：
sen2kou@sendai-c.ed.jp
主な交通機関：
①JR仙石線利用の場合 「陸前原ノ町駅」下車、徒歩15分
②地下鉄東西線利用の場合 「卸町駅」下車 徒歩20分
③仙台市営バス利用の場合 「宮城野小学校・仙台工業高校前」下車、徒歩1分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

技術・ものづくりへの道～学びへの約束

*** 資格取得への挑戦 ***

技術・技能・ものづくり

そして資格取得へとステップアップ

○働きながら学ぶことができます。
○生徒一人ひとりを大切に、きめ細かに授業を行っています。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校定時制課程は、大正4年、市立仙台工業補習学校として発足。昭和19年に仙台工業学校第二部と改称し、昭和40年には二十人町から現在地に移転、独立校になりました。独立夜間定時制高校である仙台市立仙台第二工業高等学校を前身とし、平成22年4月に仙台市立仙台工業高等学校定時制課程として新たなスタートを切りました。本校生は「不撓不屈」の精神のもと、昼働き夜学ぶ男女共学校として、これまでの伝統を受け継ぎさらに発展させようといき盛んで、今年4月で定時制課程創立105周年を迎えました。

本校の工業実習設備は県内屈指の環境を整えており、それらを生かし全校をあげて各種資格取得に取り組んでいます。また、完全給食が実施され、始業前に生徒・職員が家庭的な雰囲気の中で共に食事をとることも本校の魅力のひとつです。

(2) 教育方針

本校の教育方針は、4年間の学校生活の中で、時には「働きながら学ぶ」など、社会人としての生活と高校生としての生活をとおして、自主・自立の醸成を促しながら、生徒同士、生徒教師間の望ましい人間関係を構築する。また、工業技術・技能の基礎・基本を習得させ、社会の有為な形成者を育成することを掲げています。

その実現のため今年度は、次の3つの重点目標を掲げ、伝統校としての誇りや、自主自立の精神を持った人材育成、個に応じたきめ細かな教育活動や地域社会での勤労を通じて、伝統校に学ぶ者の誇りや、自主自立の精神を

持ち、社会に必要とされる人材を育成するため職員が一丸となって学校づくりに取り組んでいます。

- 1 「創立105年の歴史と伝統を継承しつつ、個に応じて社会に有為な人材を育成する」
- 2 「生徒・保護者・同窓生と共に歩み、地域から信頼される学校の実現」
- 3 「見てみたい、行ってみたい、入ってよかった、全生徒が日々充実した学校生活の実現」

また、本校定時制課程では、資格取得を奨励しており生徒は様々な資格に挑戦し合格しています。昨年も、2級建築施工管理技術検定学科試験1名、危険物取扱者試験乙種第4類3名、第5類1名、第二種電気工事士1名、QC検定4名の合格者を出しました。また、工業各種大会に出場し、実習や授業で培った技術を活かして活躍しております。このような資格の取得や競技会の成績を点数化したジュニアマイスター顕彰制度においてブロンズ2名が表彰されました。

(3) 教育課程の特徴

本校は、工業人を育てるとともに有能な社会人を育成することを目指しています。そのために普通科目が46～48単位、工業科目が28～30単位となっています。普通教科は、国語・地理歴史・公民・数学・理科・保健体育・芸術・外国語・家庭の9教科15科目。工業科目は、建築土木・機械の各科とも専門教科の基礎知識・技術の習得後、応用技能を容易に習得できるように工夫しています。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

自主自立の精神を大切にし、生徒が進んで活動できるようになっています。中でも最大の行事が体育祭です。実行委員と生徒会執行部が中心となり、生徒が楽しめるものとなっています。

その他の行事としては、クラス毎に企画して職場見学や映画鑑賞、バーベキューなどを楽しむ「野外研修」があります。日頃、職場と学校を両立させている生徒たちにとって、クラスメイトとゆっくりと交流を持てる機会となっており、とても良い時間となっています。また、「校内生活体験発表会」では、各クラスの代表が、夜間定時制の生徒ならではの体験や思いを発表しています。発表を通して、改めて自分自身のこれまでの生き方をふりかえり、そして今後の生活の目標や指針を見出

すきっかけとなっています。

クラブ活動も盛んです。仕事と学校を両立させる環境の中で、練習時間は限られていますが、自動車部、写真部、バドミントン部、バレーボール部、バスケットボール部、陸上競技部、卓球部、柔道部など、各部の部員数は決して多くはありませんが、意欲的に楽しく励んでいます。ここ数年では、バドミントン部、柔道部、バレーボール部が全国定通大会出場の実績を残しています。また、自動車部が毎年電気自動車エコラン競技の全国大会に参加しています。支給されたバッテリーをエネルギーとしてモーターを使い、競技時間2時間での走行距離を競う大会です。平成28年度は、約2年間かけて完成した新型車両で大会に出場し、通算6度目の全国優勝を成し遂げました。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R2	R1	H30
大学	0	1	1
短期大学	0	0	0
専各学校	3	2	2
就職(県内)	11	15	22
就職(県外)	4	5	1
その他	0	0	0
卒業生計	18	20	26

主な進路先(過去3年間の卒業生)

<私立大学>

東北工業大学

<大学校>

東北職業能力開発大学校

<専修各種学校>

東北電子専門学校、仙台工科専門学校、

山野美容専門学校、白石高等技術専門校、

お茶の水美術学院

<就職>

アストモスリテイリング(株)東北カンパニ

ー、(株)トーユー、中央鋼建(株)、小野リ

ース(株)、味の素物流(株)、山幸建設(株)、

日誠工業(株)、東日本コンクリート(株)、

(株)松居組、大栄重機工業(株)、(株)太

陽自動車工業所、(株)タックス宮城野、(株)

東日本宇佐美、シーレックス(株)東北工場、

松ヶ岡ガラス工業(株)、佐川急便(株)、東

光七工事部(株)、(株)東北ライト製作所、

三栄ビルシステム(株)、(株)アマタケ、ユ

ナイト(株)、(株)建築工房 零、陸上自衛隊

他

3 入試情報

本校の求める生徒像及び選抜方法等の詳細については、「求める生徒像・選抜方法一覧」を御覧ください。

(1) 第一次募集について

イ 学科別の募集定員及び各選抜における選抜人数等

学科	募集定員	選抜人数等			
		共通選抜		特色選抜	
		割合	人数	割合	人数
建築土木科	40	20%	8	80%	32
機械科	40	20%	8	80%	32

ロ 選抜順序

<全学科共通> 共通選抜 → 特色選抜

ハ 第2志望とすることができる学科・コース

<建築土木科> 機械科

<機械科> 建築土木科

ニ 共通選抜及び特色選抜について

共通選抜

学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。

相関図での学力検査点と調査書点の比重

<全学科共通> 学力検査点：調査書点 = 7：3

特色選抜

学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。

配点

学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
全学科共通	195点 ※音楽・美術・保健・技家の全学年の評定を2倍	250点 ※全教科の得点を0.5倍	面接 4段階評価(A~D) ※個人面接、15分程度	445点

(注)倍率1倍については、記載を省略しています。

ホ 社会人特別選抜：有

(2) 第二次募集について

次の検査の点数を基に、総合的に審査し、選抜する。

配点

学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
全学科共通	195点 ※音楽・美術・保健・技家の全学年の評定を2倍	200点 ※国語・数学各100点満点	面接 4段階評価(A~D) ※個人面接、15分程度	395点

(注)倍率1倍については、記載を省略しています。

(3) 過去の入試実施状況について (参考)

過去3年間の学科コース別出願者数・合格者数（第二次募集は除く）

学科	年度	R3	R2	R1	
				前期	後期
建築土木科	出願者数	7	5	5	4
	合格者数	6	3	3	3
機械科	出願者数	6	5	6	7
	合格者数	6	5	4	3

(4) 令和3年度転編入学試験について

	日程	対象学年	試験科目等
転入試験	令和3年6月～12月 随時	全学年	国・数・面接
	令和4年3月23日	新2・3・4年	
編入試験	令和4年3月23日	新2・3・4年	

※ 編入学は3月のみ

※ 海外からの編入学は随時

4 写真で見る学校生活



野外研修：(KADAN自動車学校訪問)



定時制通信制体育大会 (バスケットボール部)



機械科実習 (汎用エンジンの分解組み立て)